

福島シンポジウム

# 福島緊急アピール

— 今起きていること・どうしているか —

2011年3月11日に発生した東日本大震災から4年半が経ちました。私たちは、今あらためて「福島の被災者支援」という重い課題に直面しています。福島の被災者は、原発事故の影響などで復興が遅れ、まだまだ先が見通せない状況にあります。

仮住まいを転々とする不安定な避難生活、避難先での人間関係、仮設住宅から災害公営住宅への移転、コミュニティの分断と再構築、

避難指示解除地域での新たな生活、放射能の健康への影響と不安、子どもたちの遊び場の不足、迫られる定住か帰還かの選択

今、福島の被災者が抱える課題は多様かつ深刻です。

今後の福島支援において、私たち民間はどのような支援ができるのか。福島の被災者支援に詳しい専門家から、現状と課題を報告いただき、参加者の皆様とともに、これからの支援のかたちを考えていきます。

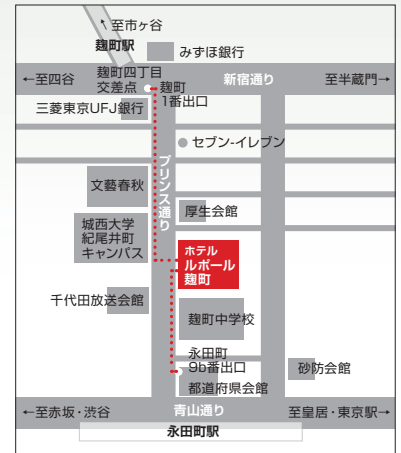
## 第1部 シンポジウム(16:30~18:50)

- ▶ 緊急アピール・ビデオレター上映『福島が今抱えている課題』(16:40~17:30)
- ▶ パネルディスカッション『これから福島にどのような支えが必要か』(17:30~18:50)  
 <<パネリスト>> ・長有紀枝氏(AAR Japan[難民を助ける会] 理事長/JPF理事)  
 ・モシニャガ・アンナ氏(国際連合大学サステイナビリティ高等研究所主任研究員)  
 ・佐藤滋氏(早稲田大学理工学術院教授)

## 第2部 レセプション(19:00~20:00) ※飲み物と軽食をご用意しております。

- ◆ 日時: 2015年11月16日(月) 16:30~20:00(16:00開場)
- ◆ 場所: ホテルルポール麹町(東京都千代田区平河町2-4-3) 3階「マーブルの間」
- ◆ 定員: 150名程度(参加無料)
- ◆ 申し込み方法: 事前予約が必要となります。以下イベントページよりお申し込みください。(11月12日(木)締切)  
<http://www.japanplatform.org/event/20151116fukushima/> QRコードはこちら
- ◆ 主催・お問い合わせ: 認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム(担当: 斎藤、谷内田、坂巻)  
 TEL: 03-6261-4751 FAX: 03-6261-4753  
 E-mail: fukushima@japanplatform.org(氏名、ご所属、電話番号、E-Mailを明記下さい)

## 会場MAP



## 福島の被災者支援専用の寄付口座を新設しました

ジャパン・プラットフォームは、「東日本大震災被災者支援」において、2016年度からは主に福島に重点をおいてまいります。それに伴い、新たに福島被災者支援専用の寄付の受付を開始いたしました。  
 ※岩手・宮城を含む東北支援全般のご寄付(三菱東京UFJ銀行本店、口座:普通預金1354054)も引き続き受付けております。

銀行名: 三菱東京UFJ銀行 支店名: 本店  
 口座: 普通預金 0153375  
 口座名義: 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム  
 カナ: トクヒ) ジャパンプラットフォーム

## ジャパン・プラットフォーム(JPF)の東日本大震災被災者支援について

JPFでは、東日本大震災の被災者支援活動を迅速かつ効果的に実施するため、2011年4月に「共に生きる」ファンドを設置しました。被災者が安心して健康な生活を営むための「セーフティネット支援」、復興に向けた住民同士の繋がりを生むための「コミュニティ支援」、被災された方々の生活の安定につながる「生業支援」、行政やNGO/NPO・他の組織との支援の連携/調整のサポートを行う「コーディネーション・サポート」を4つの柱とし、被災地の復興事業に対して助成を行ってきました。これまでの助成事業数は313事業(2015年10月現在)となっております。また、発災直後に宮城県仙台市に東北事務所を開設し、さらに岩手・宮城・福島の被災3県に地域担当者を配置しました。JPFは、東日本大震災被災地域の方々に密接した支援活動を進めております。